

科目名	企業法務序説	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			総合政策学部	□必修	■選択
			学部	□必修	□選択
英文表記	Corporate Legal Practice Introduction	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年		
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中		
ふりがな	みちはた ただよし	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	道端 忠孝	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	企業の立ち上げや運営についての企業法務の基礎的学び				
到達目標	この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 将来多くの学生は就職しますが、就職した企業において、営業部、総務部、法規部、財務部など、いろいろな部署において仕事をします。そのような場合に、どのような立ち位置で、何をすべきか、どのようにすれば企業の利益になるかなど、基本的な企業法務の知識・能力が分かるようになります。				
授業概要	授業では、下記授業計画に従い、上記授業目標達成に向けて、進めて行く。理解を確認するために、授業中に、小テストをして、理解しているかどうかを確認しながら進めて行く。				
授業計画					
第1回	企業法務序説ガイダンス：企業とは何か：個人企業、会社企業、組合企業				
第2回	会社は法人企業；会社をつくるという事の意味				
第3回	会社の種類とそれぞれの特質				
第4回	株式会社の特質				
第5回	株式会社の設立				
第6回	発起設立の手続				
第7回	定款の作成①：絶対的記載事項、その他の記載事項				
第8回	定款の作成②：発行可能株式数と発行済株式数：授權資本制度				
第9回	定款の作成③：株式、株式譲渡制限、株主名簿、基準日				
第10回	定款の作成④：株主総会とその議事録				
第11回	定款の作成⑤：取締役会とその議事録、代表取締役				
第12回	定款の作成⑥：監査役				
第13回	定款の作成⑦：会計：会社の計算				
第14回	定款の作成⑧：附則				
第15回	株式会社の設立登記				
第16回	定期試験（小テスト型）				
授業時間外の学習	1. 授業前には教科書及び配布資料に必ず目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。（1.5時間程度） 2. 授業開始前に、前回講義内容の確認テストを行います。前回講義の復習をしっかりと行ってください。（1.5時間程度） 3. 日頃から新聞などに目を通すようにしてください。（0.5時間程度）				
履修条件 受講のルール	・ポータルサイトで、資料を配布しますので、しっかり保管・保存しておいてください。				
テキスト	・特に指定しませんが、参考書を活用してください。 ・ポータルサイトで、資料を配布しますので、しっかり保管・保存しておいてください。				
参考文献・資料	六法、山端康幸『らくらく株式会社設立&経営のすべてがわかる本』あさ出版、その他は、必要に応じて講義時に紹介します。				

成績評価の方法	【小テスト(40%)、定期試験(小テスト型；60%)】以上の項目を基にして総合的に判断します。 ・授業中に小テストを解答してもらい、提出してもらいます。この成績で、40%評価します。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・レポート課題は原則としてポータルサイトで指示します。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週火曜日 13：00～14：30、金曜日 14：40～16：10
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	・企業法務の基礎を学び、これからのビジネスや企業の学びの基礎づくりをしましょう！